

# 支援の手だてリスト(具体例)

		⑥ 形を写そう	
		図形を見て、その構成を理解し、描き写す力	
		全体への支援	より個別的な支援(教材の工夫など)
1	目標・ねらい 学習の評価	1) ・活動内容を具体的に示す ・児童生徒を主語にして「～する」「～できる」という表現にする ・一つの目標には二つ以上の内容を入れない 2) ・板書や紙に書くなどして、児童生徒が見て分かるように提示する 3) ・まとめの時間に授業の振り返りを必ず行う	1) ・振り返りシートなどを活用し、目標やねらいについての自己評価をさせる ・言語化が難しい児童生徒の場合は、項目を示し、○×でチェックさせる 2) ・シールなどによるポイント制を利用する
2	授業の構成	4) ・「たて、たて、よこ、よこ」など言語化して書かせる 5) ・視覚的な手がかりや具体物を使って説明する ・形の特徴や位置の関係などをできるだけ言葉で説明する 6) ・問題の量を段階的に分けるなどして調整する	